

官民における最新の建設技術を報告 「建設技術報告会」10月25日金沢市にて

北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間の建設会社において研究開発された新技術・新工法等の報告会を毎年開催しており、今年で23回目となります。

今年度においても、その活用・普及と北陸地域の建設技術者の技術の研鑽などを目的として、10月25日（木）に石川県地場産業振興センター（本館）において「建設技術報告会」を開催します。

本報告会では、官民で研究開発された最新の建設技術の発表（16題）、技術パネル展示（24題）、パンフレットによる紹介（7技術）のほか、国土交通省国土技術政策総合研究所社会資本マネジメント研究センター長 清水晃氏から「ICT活用による建設生産性の向上」と題して基調講演を行います。



写真は、平成29年度「建設技術報告会」（新潟市）より、左）建設技術の発表状況、右）技術パネル展示状況。

詳しくは、国土交通省北陸技術事務所ホームページをご覧ください。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/mijika/tecbox/936/>

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ（新潟）
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
各県専門紙

お問い合わせ先

北陸地方建設事業推進協議会
平成30年度「建設技術報告会」実行委員会事務局
（国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所）
副所長 宮島 実
電話025-231-1281（代表） 内線205

平成30年度 建設分野の新技术・新工法の報告会

建設技術 報告会

平成30年

開催日 10/25(木)

会場 石川県地場産業振興
センター（本館）

○本報告会はCPD/CPDSの
登録プログラムです

当日
受付可

～建設分野に関する新技术・新工法などを発表します～

スケジュール

受付 9:00～
開会式 9:30～ 大ホール
基調講演 9:40～ 大ホール

ICT活用による建設生産性の向上

講師 清水 晃 氏

技術報告 10:50～ 大ホール

閉会式 16:20～ 大ホール

パネル展示 9:00～17:00 ギャラリーA

入場・聴講
無料

基調講演 講師プロフィール



国土交通省
国土技術政策総合研究所
社会資本マネジメント研究センター

しみず あきら
センター長 清水 晃 氏

平成24年 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所長
平成26年 青森県県土整備部 理事
平成27年 青森県県土整備部 部長
平成28年 東北地方整備局 岩手河川国道事務所長
平成30年 現職



プログラム・報文などのご案内

<http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/mijika/tecbox/936/>

上記ホームページよりプログラム・報文をダウンロードできます。

問い合わせ先

北陸地方建設事業推進協議会
平成30年度「建設技術報告会」実行委員会



(国土交通省 北陸地方整備局北陸技術事務所
〒950-1101 新潟市西区山田2310番地5
担当：技術情報管理官（新技术）
：施工調査・技術活用課 技術活用係長）
TEL 025-231-1281 FAX 025-231-1283
E-mail hokugi-info@hrr.mlit.go.jp

主催：北陸地方建設事業推進協議会 平成30年度「建設技術報告会」実行委員会

北陸地方整備局/新潟県/富山県/石川県/新潟市/東日本高速道路(株)新潟支社/中日本高速道路(株)金沢支社
(一社)日本建設業連合会北陸支部/(一社)日本道路建設業協会北陸支部、(一社)新潟県建設業協会/(一社)富山県建設業協会
(一社)石川県建設業協会/(一社)建設コンサルタント協会北陸支部/(一社)日本建設機械施工協会北陸支部
(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部/北陸PC防雪技術協会
(一社)新潟県融雪技術協会/(一財)新潟県建設技術センター/北陸地質調査業協会/(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部
(一社)北陸地域づくり協会/(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

北陸地方建設事業推進協議会 平成30年度「建設技術報告会」プログラム

▼開会式

9:30 ~ 9:40	開会挨拶	小山 浩徳	国土交通省 北陸地方整備局 地方事業評価管理官
-------------	------	-------	----------------------------

▼基調講演

9:40 ~ 10:40	「ICT活用による建設生産性の向上」	清水 晃	国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター センター長
10:40 ~ 10:50	(会場整理)		

▼技術報告

	テーマ	技術 番号			
第Iグループ	10:50 ~ 11:05	④	1	石川県土砂災害情報システム(SABO アイ)の改良	加藤 哲朗 石川県
	11:05 ~ 11:20	②	2	EMC壁高欄とスリムファスナー 一床版取替工事の急速施工	岩城 孝之 株式会社大林組
	11:20 ~ 11:35	②	3	老朽化したのり面の補修補強技術とその適用例	窪塚 大輔 日特建設株式会社
	11:35 ~ 11:50	②	4	人工知能を用いた舗装診断技術による舗装マネジメントの効率化	畑山 良二 福田道路株式会社
11:50 ~ 13:00	休憩(昼食)				
第IIグループ	13:00 ~ 13:15	②	5	維持管理を考慮した補強土壁工法	久保 哲也 前田工織株式会社
	13:15 ~ 13:30	②	6	防草パネル(ASK-IIパネル)	木村 克之 株式会社アドヴァンス
	13:30 ~ 13:45	②	7	供用中の栈橋を効率的に補強するRe-Pier(リピア)工法	吉原 到 あおみ建設株式会社
	13:45 ~ 14:00	②	8	バル工法の技術を取り入れた改築推進(塩化ビニル推進管への置換え)の開発	大瀬 弘樹 真柄建設株式会社
14:00 ~ 14:10	休憩				
第IIIグループ	14:10 ~ 14:25	①	9	コンクリートのこぼれりを低減できる混和剤「チキソリデュース」	根本 浩史 清水建設株式会社
	14:25 ~ 14:40	①	10	複合現実(MR)技術の建設現場での活用「Genba-MR アピアコ」	太刀川 翼 株式会社興和
	14:40 ~ 14:55	①	11	栈橋の調査診断システム「i-Boat」	水野 剣一 五洋建設株式会社
	14:55 ~ 15:10	①	12	消波工の測量点群を用いた消波ブロックのソリッドモデリング技術	橋田 雅也 株式会社不動テトラ
15:10 ~ 15:20	休憩				
第IVグループ	15:20 ~ 15:35	③	13	除雪機械の情報化施工技術の検討について	橋本 隆志 国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所
	15:35 ~ 15:50	⑥	14	ダム堤体嵩上げ工事の工程短縮対策とコンクリートの品質確保	水上 裕治 鹿島建設株式会社
	15:50 ~ 16:05	⑥	15	転圧ローラのブレーキアシストシステム開発	野田 哲也 鹿島道路株式会社
	16:05 ~ 16:20	⑥	16	石川県立中央病院建替事業	直江 広太郎 石川県

▼閉会式

16:20 ~ 16:30	総評・閉会挨拶	鈴木 和弘	平成30年度「建設技術報告会」実行委員長 (国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所長)
---------------	---------	-------	--

▼CPD・CPDS受講証明書発行

16:30 ~ 17:00	受講証明書の発行(CPD/CPDS受付にて受講証明書を発行します)		
---------------	-----------------------------------	--	--

【報告テーマ】

- ①:「良いものを安く(i-Construction)」
- ②:「社会資本の的確な維持管理・更新」
- ③:「雪に強い地域づくり」
- ④:「自然災害からの安全確保」
- ⑤:「環境の保全と創造」
- ⑥:「その他」